

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 28 年度 第 2 回 枚方市総合交通計画協議会
開 催 日 時	平成 28 年 11 月 22 日（火）10 時 00 分から 12 時 00 分まで
開 催 場 所	北河内府民センター 1 階 大会議室
出 席 者	会長：土井勉委員 副会長：猪井委員 委員：北川委員、土岐委員、平尾委員、福島委員、藪内委員、 中畑委員、平田委員、村上委員、湯川委員、安渡委員、 土井圭子委員、山口委員、齋藤委員、山内委員、 浜田委員、鎌田委員、谷本委員
欠 席 者	長澤委員、谷川委員、松村委員
案 件 名	枚方市総合交通計画の策定について 1. 枚方市総合交通計画策定の流れ 2. ひらかた交通まちづくりワークショップの報告 3. 交通アンケートについて 4. 交通まちづくりのめざすべき方向性について
提出された資料等の 名 称	資料 1 枚方市総合交通計画策定の流れ 資料 2 ひらかた交通まちづくりワークショップの報告 資料 3 交通アンケートについて 資料 4 枚方市交通まちづくりの視点と今後の検討の枠組み 参考資料 1 第 1 回枚方市総合交通計画協議会での意見 参考資料 2 第 1 回枚方市総合交通計画協議会 会議録 参考資料 3 平成 28 年度 第 1 回枚方市総合交通計画協議会 諮問書
決 定 事 項	1. 枚方市総合交通計画策定の流れについて確認した。 2. ひらかた交通まちづくりワークショップの参加者からワークショップの報告を受けた。 3. 「交通アンケート」の実施概要及び結果の概要について事務局から説明を受けた。 4. 「枚方市交通まちづくりの視点と今後の検討の枠組み」について、本日の意見を踏まえ、事務局で整理し、次回の協議会で確認することとした。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開

会議の公表、非公表の別 及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	1人
所管部署 (事務局)	枚方市 土木部 土木総務課

審 議 内 容

会 長	<p>【開 会】</p> <p>ただ今より、第2回枚方市総合交通計画協議会を開催いたします。</p> <p>本日は次第のとおり、計画策定の流れを確認し、実施済みのワークショップや各種アンケート調査といった報告、課題の整理について説明を受け、これからの交通まちづくりのめざすべき方向性について議論を進めていきたいと思っております。</p> <p>ご出席されている委員の方については、交代された方もいらっしゃるということで、事務局からご紹介いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>まず、京都大学大学院の宮川委員の解嘱に伴いまして、株式会社計画情報研究所の北川様に委員をお願いしております。</p> <p>また、西日本鉄道株式会社の寺嶋委員の解嘱に伴いまして、長澤様に委員をお願いしております。以上です。</p>
会 長	<p>新しく委員になられました方も、ぜひ、よろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>では、本日の出席状況、また、資料の確認について事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>本日の出席委員は、22名の内19名でございます。</p> <p>枚方市附属機関条例に基づき、本協議会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>また、事務局には、本計画策定業務の受託者である日建設計総合研究所から4名出席しております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>配布資料の確認ですが、資料が4点、参考資料が3点でございます。</p> <p>過不足等がありましたら、事務局までよろしくお願いいたします。以上です。</p> <p>(手元資料の確認)</p>
会 長	<p>それでは、議事の方を進行していきたいと思えます。</p> <p>まず、次第の『枚方市総合交通計画策定の流れ』について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、次第の『枚方市総合交通計画策定の流れ』について説明させていただきます。</p> <p>(資料1 「枚方市総合交通計画策定の流れ」の説明)</p>
会 長	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>ただ今ご説明いただきました資料について、ご意見、ご質問ございますでしょうか。</p>

委員	<p>総合交通計画は立地適正化計画と密接に結びつくと思いますので、立地適正化計画の資料を、策定途中でもこの総合交通計画協議会で出していただきたい。</p> <p>総合交通計画をたてる上で、土地利用の将来計画等が確認できないので、その辺をおさえていただきたいと思います。</p>
会長	事務局、いかがでしょうか。
事務局	<p>立地適正化計画は、今年度策定しているところでございますので、その中でこの総合交通計画とは密接な連携をしておりますので、それがどういった状況であるかはしっかりと把握しておく必要があるかと思えます。</p> <p>後ほど、資料4の方でご説明させていただきたいと思えます。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>立地適正化計画全体構想（案）の作成の結果は、今回、関連づけて紹介していただけるのですか。</p>
事務局	はい。
会長	<p>他にご意見、ご質問はございますか。</p> <p>では、続きまして、私も参加したのですが、4月から8月に実施した『ひらかた交通まちづくりワークショップの報告』について、事務局と参加された市民の方からご報告いただけるとのことですので、お願いします。</p>
事務局	<p>それでは、『ひらかた交通まちづくりワークショップの報告』をします。</p> <p>ワークショップの目的や参加者については、事務局にて説明し、ワークショップでのご意見や提案については、ワークショップの参加者である児玉さんにご説明いただくこととします。</p> <p>（資料2 「ひらかた交通まちづくりワークショップの報告」の目的及び参加者の説明）</p> <p>ここからは、ワークショップに参加していただきました児玉さんより、ワークショップからのご意見や提案についてご説明いただきます。</p> <p>児玉さん、よろしく願いいたします。</p>
ワークショップ参加者	<p>ただいまご紹介いただきました、東香里小学校校区コミュニティ協議会の会長をしております児玉です。よろしく願いいたします。</p> <p>（資料2 「ひらかた交通まちづくりワークショップの報告」のワークショップでの意見及び提案について報告）</p> <p>最初にもふれましたが、「ワークショップで議論した内容や視点は、きちんと協議会へ報告します」ということで、本日、このように報告しました。</p> <p>ぜひ、報告書の内容も踏まえて、この協議会でたくさんご議論いただき、ワー</p>

	<p>クショップを開催したことを計画の策定に役立てていただきますようお願いをしまして、ワークショップの報告といたします。以上です。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、ワークショップにご参加いただいた委員の方がいらっしゃいますので、ご意見、ご感想などありましたら、お願いいたします。</p>
委 員	<p>ワークショップでは、多様な立場の方が自由に意見を出しておられて、本当に色々な見方があるのだなと感じ、また、市内からも色々な地域の方が参加されていましたので、自分が普段生活の中で使わないような場所の課題や、この地域ではこんなことが起こっているということを教えていただいたりとか、枚方市の交通について、たくさんのことを学ぶことができました。</p> <p>私は、テーマ5の“交通安全対策・マナー・ルール”のグループに入って、どのようにしたら改善できるのかを話し合っていたのですが、その中で感じたことは、メリットがあれば人間は動くものなので、例えば、マナーを改善ということであっても、ただ理屈を言うだけでは動かないけれど、それが自分にとっても周りにとってもいいことだと納得すれば、自然と行動が変わっていくだろうと思います。</p> <p>広報周知は、市の方でもどんどん進めていってくださいとお願いしましたが、それをすることが回りまわって自分にとってプラスになってくるんだというような仕組みをつくれれば、みんなの行動も変わってくるのではないかと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続いてワークショップにご参加された委員からのご発言です。</p> <p>よろしくお願い致します。</p>
委 員	<p>私の方からは要望と言いますか、資料4のこれから考えていく視点のところ、この視点から具体的に肉付けをして計画になると思うのですが、先程、マナーのお話がありましたけれど、それ以外に料金面ですとか、駅、道路の施設の改善の部分であるとか、市民の方も現実に即した改善策を出されたのかなと思っております。</p> <p>それを今後策定する計画にきちんと入れていただければと思います。</p>
委 員	<p>ワークショップで3点ほどお願いしていたのですが、自転車問題とバス路線について、それから枚方市の渋滞についてです。</p> <p>まず、自転車問題についてですが、中学生の自転車のマナーが悪いということで、中学生に自転車マナーを覚えてもらう取り組みを去年からやっております。</p> <p>次に、路線バスについては、まだ、抜けているところがあったり、牧野駅からJR長尾駅への直通のバスがないとか、ここの路線はなぜ止まってしまっているのかという疑問など、ワークショップの中で発言させていただきました。</p>

<p>委員</p>	<p>それから、枚方から京都にかけて、渋滞のニュースを毎日のように聞きます。これから道路や信号等、色々なことを含めて道路渋滞の改善などを考えていきたいと思っております。</p> <p>コミュニティバスですが、近くの駅から支線的にバスを走らせてはどうかという意見がありました。</p> <p>その時に、住民主体でコミュニティバスをつくるというぐらいの気持ちで運動したらどうかということがありましたので、付け加えておきます。</p> <p>それから、けやき通について色々な提案をしましたが、これだけの財産があるから可能性がある。こういうところが少ない。</p> <p>こういう財産を作っていくことも大事ではないかと思えます。</p> <p>それから、モビリティ・マネジメントでは、ひらかた環境ネットワーク会議と市と京阪電車と京阪バスで、春と秋に「バス！のってスタンプラリー」をやっています。</p> <p>アンケートを取っても、「これからもバスに乗ろうと思った」などの回答があり、非常に効果があると思えます。</p> <p>また、毎回同じ人ではなくて、半分は新しい人が来ています。</p> <p>段々と広がっていると思えますので、皆さま、ご支援の方をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ワークショップに参加された委員の皆さんからのご意見をいただきました。このワークショップについてのご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。よろしいですか。</p> <p>では、参加した当事者として少し付け加えますと、渋滞の問題はワークショップの中でもずいぶん議論されました。</p> <p>結果として、第2京阪道路ができたということも含めて、以前に比べたら渋滞箇所がだいぶ緩和されてきた。</p> <p>それは、京阪バスさんからもお話を聞いたのですが、以前は渋滞によってバスが非常に遅れたけれども、今はそういうこともほとんどなく、定時運行ができるようになったとのことでした。</p> <p>まだ、第2京阪道路に接続する道路は、場所によっては渋滞しているところもあります。全体としては、かなり渋滞は解消されてきた可能性があるのも、より車からバスへ転換するという、ちょうどいい時期になってきたのではないかなと、ワークショップを通じて大きな話として非常に印象に残っています。</p> <p>それから、市や交通事業者任せではなく、地域の人たちが動いていこうというお話がありました。</p> <p>そういう力がうまく合わさると、行政、交通事業者の方、市民の方が自分たちのこととして、交通を通じてまちづくりができていく、よりよい枚方市ができていくのではないかという印象を持ちました。</p> <p>他にご意見、ご質問ございませんでしょうか。</p>

	<p>では、『交通アンケートについて』を事務局から説明していただき、ワークショップの報告と併せて、委員の方のご意見をお伺いします。事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、資料3『交通アンケートについて』についてご説明いたします。 (資料3 「交通アンケートについて」の説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。 ただ今のアンケートの説明につきまして、ご意見、ご質問をいただければと思います。</p>
委員	<p>1点質問をさせてください。 このアンケートはいわゆるクロス集計ができるような集計を取っておられるのでしょうか。 一見、不思議というか、考えないと難しいなと思って見ていたのですが、自動車や自転車に不満度が高い結果になっているのですが、利用状況を見ますと自動車や自転車の利用が多かったりと、不満と思いながら自動車や自転車を使っているのはなぜですかと、そのような集計はできるのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、クロス集計については取れるようになっております。 今回、速報というかたちで単純集計になっていますが、例えば、日頃、自転車を使っている人がどういう不満度が高いのか、ということは分析できるようになっています。</p>
委員	<p>それは、今わからないのでしょうか。</p>
事務局	<p>本日はわかりません。</p>
会長	<p>では、こういう集計が見たいということがありましたら、ぜひ、事務局にお伝えいただいて、結果を皆さんと共有するようにはしていただければと思います。 それでは、次第に沿って『交通まちづくりのめざすべき方向性について』を事務局の方から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、ご説明いたします。 資料4『枚方市交通まちづくりの視点と今後の検討の枠組み』をご覧ください。 (資料4 「枚方市交通まちづくりの視点と今後の検討の枠組み」の説明)</p>
会長	<p>ご説明ありがとうございました。 それでは、ご意見、ご質問よろしくお願いいいたします。</p>

副会長	<p>まず1点目ですが、視点のところで視点2の下から2つ目は、上に入るべきなのではないかなと思います。</p> <p>この青字で書いてあるレベルなら納得できるかなと、むしろ視点2、3は一緒でもいいかなと見ているのですけれど、視点4の1つ目のところ、再配分するのはいいのですが、「こういう順番をつけますよ」というと、上の話に近いことが書いてあったりしますね。</p> <p>もう少し視点2、3、4のあたりを整理された方がいいかなと思います。</p> <p>2つ目に、理念についてですが、この計画の目標自体が“次世代”というところなのかなと。</p> <p>もちろん、次世代の為にやってあげたいから、今、目標の範囲でやるんだという話があるかと思いますが、でも、“次世代に”となると、「今は何ともならないが、次世代に実現することを夢と希望を掲げてやります」、「今のところは受け入れてください」という風に読めかねないところからすると、私はこの“に”というところに引っかかっています。</p> <p>当然、現行世代が大事で、先程の資料で示された「みんなで考えて行動する」というところの方が、何か理念に近いなと感じました。</p> <p>ここの理念が抽象的だということと、“次世代に”というところが強く出てしまっている結果、「今のところはしないけれど、将来にやるから」というような違和感を持ってしまって、この点を皆様にご意見をいただければと思います。</p>
会長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>いくつかのご意見をまとめて答えていただくようにしたいと思います。</p> <p>他にご意見ございませんでしょうか？</p>
委員	<p>2点程あるのですが、視点の4で道路空間の再配分ということですが、今ある中で工夫してやっていくということなののですけれど、どうしてもそれでやれない場合がでてくると思います。</p> <p>そこは重点的に用地買収して歩行者、自転車、車がゆとりをもって使えるようにする、というような路線もあると思うのです。</p> <p>ここから先はお金がかかるからやらないではなく、ここは基幹だから整備しようというような、そういう方針が必要じゃないかと思います。</p> <p>もう1つは、土地利用の計画ですが、枚方は工場群が多いです。</p> <p>これは、枚方市が昭和30年代に積極的に誘致を進めた結果です。</p> <p>枚方の発展に大いに寄与している。</p> <p>アンケートによると、そこで働く人は、ほとんど車での通勤なののですけれど、そこを公共交通を利用するようにはできないかということで、1つ考えたいのが工業団地のところにLRTを通して、それを利用して通勤してもらうことで、車利用も減るのではないかと。</p> <p>また、逆輸送で、住民が枚方市駅へ向かう交通にも利用出来る。</p> <p>そういうことを、視点3の新たな交通の検討のところで提案させていただきま</p>

	す。
会 長	ありがとうございます。他にご意見、ご質問ございますでしょうか？
委 員	<p>少し気になったので、お考えがあればお聞かせ願えればと思ひまして。</p> <p>課題の3ですね、これは利用者増に向けての課題ということなのですが、先程、穂谷地区の関西外国語大学が移転するというようなお話があったかと思うのですが、実際にそこまでの足は、京阪バスさんが路線バスで運行されているかと思ひます。</p> <p>大学が移転されると京阪バスさんも同じ運行回数ではいかないと思うのですが、実際には学生さんだけが利用されているわけではなく、地域の住民の方も利用されていると思ひます。</p> <p>その方々に対するフォローと言ひますか、枚方市としてどのように考えておられるのか、この中に盛り込む話ではないと思うのですが、その辺りのお考えをお聞かせ願えればと思ひます。</p>
会 長	<p>はい、ありがとうございます。今、3人の方からご質問いただきました。</p> <p>それでは、事務局の他からお答えいただきたいと思ひます。</p>
事務局	<p>まず、最初にいただきました質問ですが、事務局の方でも項目を挙げていく中で、悩んでいるところもありまして、いくつかの視点が共有するところもあるかと思ひます。</p> <p>今、ご指摘いただいた内容も含めまして、もう少し整理していきたいと思ひます。</p> <p>2つ目の理念のところの“次世代に”という表現でございますが、ご意見を聞いておりまして、確かにそういったことが言えるのかなと感じております。</p> <p>現在のことについてもどういった形で表現していけば良いのかは、配慮していきたいと思ひます。</p> <p>それから、道路再配分のご意見でございますが、今の道路づくりの中で用地買収して物理的に道路を広げるという施策も重要だと思ひます。</p> <p>それだけではなく、今ある道路づくりの中で歩道や車道、自転車道の幅をもう少し利用しやすいように工夫していく必要はあるのではないかと思ひます。</p> <p>ただ、市全域で計画道路が計画されているから、それを全て行っていくというのは難しいことございまして、重点的に整備する必要があるところを広げていくということも考えております。</p> <p>それから、次にありました枚方市は工場が多いということで、工業団地の中に路面電車はどうかというご提案ですけれども、LRTについては、以前に総合計画を策定した中で、新交通システムについては検討していこうという方向性を持っています。</p> <p>ただ、それはLRTがいいのか、他のものがあるのか、新しい交通システムに</p>

	<p>ついては、引き続き検討して参りたいと思います。</p> <p>次に、関西外国語大学の穂谷学舎が移転することによって、その地域のバス交通の変動が起こる可能性は想定しております。</p> <p>そうなるからと言って、枚方市としてそこにお住まいの方のバス交通を支援することはまだ考えておりませんが、今後、どうすれば良いかということを考えていく必要はあるかと思います。</p>
会 長	はい、ありがとうございます。他にご意見、ご質問ございますでしょうか？
委 員	枚方新橋についての方向性を教えていただきたいと思うのですが。
会 長	いくつかまとめて質問を聞いた方がよいかと思いますので、他にございますでしょうか？
委 員	<p>視点4の道路空間の再配分のところですが、“例”という書き方では、どうも弱い印象を受けます。</p> <p>アンケートを見ても、駅前の空間が狭いという人、駅前の車が邪魔だという人がいる。</p> <p>歩行者が主役になるまちづくりを打ち立てるのであれば、道路空間の再配分は歩行者がファーストですということをもっと明確にきちんと打ち出さないと、そして、市民の方ともっとコミュニケーションを取らないといけないのかなと思います。</p> <p>そういう意味で「みんなで考え行動する」というのが、理念に相応しいというご意見がありましたが、市民として聞いても思いました。</p> <p>後、もう1点は、視点3の最後のところにあります“赤字支援”ではなく、投資と捉えるという書き方ですね、人口減少していく中で前向きな話でいいとは思ったのですが、支援策の検討ではなくて“実施”とかですね、もう少し強い表現にするのは難しいのでしょうか。</p>
会 長	はい、ご意見ありがとうございます。では、事務局の方からお願いいたします。
事務局	<p>1点目の新大橋ですが、枚方大橋から上流の京都の宮前橋の間12キロ、現在、橋がないということで、今回、改めて大阪府の方で中期計画として、元々都市計画上ルートがあります渚水みらいセンターの横の部分に計画をしていただけるということになっております。</p> <p>橋の効果としましては、離れた空間に新たに橋が出来ることによりまして、概ね2万台近い交通量を担うような道路にもなりますし、現在、枚方市は淀川を挟みまして高槻市側との交流が少なかった面がありますが、そこが活性化していきけるであろうということ。</p> <p>また、新たな交通ルートを見いだせるのではないかとというような効果も期待を</p>

	<p>しております。</p> <p>今回、視点5で書いております「広域的な移動を一層円滑にする交通へ」というところにも位置づけられるのではないかと考えております。</p> <p>もう1点目の質問で、歩行者優先をもう少し明確にした方がいいのではないかとこのご意見ですが、道路空間の再配分ということは、みんなでも利用しやすい形はどうしたら良いか、もう少し歩行者に対して利用しやすい道路空間にしていく必要があるのではないかとこの考え方が、道路空間の再配分のところでもあります。</p> <p>今後、計画を策定していく中で道路空間の再配分の説明については、もう少し明確にしていきたいと考えております。</p> <p>それから、視点3の公共交通への赤字支援のところの表現ですが、“赤字支援”という考え方ではなく、実際、まちづくりに大きな効果があるということも認識していく必要があると思っておりますし、現時点で、枚方市の中で実施ということまではちょっと難しいと考えておりますので、今後、検討していきたいと思っております。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>今の話で少し思うところがあるのですが、視点3の「公共交通や徒歩・自転車が主役になるまちづくりへ」の“徒歩・自転車”を先に出して、「徒歩・自転車や公共交通が主役になるまちづくりへ」とすると、全体のトーンが生きてくるという気がします。</p> <p>駅前などについては、先程の道路空間の再配分のような順序になるだろうし、住宅地については、もう少し違う優先順位になるなど変わってくる。</p> <p>それは地域で決めるということで、先程の理念で議論になってきますけれども、みんなでも考え行動するという地域に相応しい空間のあり方を決めていきたいと思います。</p> <p>他にご意見、ご質問ございますでしょうか？</p>
	<p>委 員</p> <p>私が気になったのは、今後、検討していただきたいと思ったのですが、視点1の2番目のところです。</p> <p>市民アンケートの結果を拝見しますと、自動車利用の抑制や減便に対する危機感というのを、市民の方はあまりお持ちになってないということが、この結果からわかるかなと思います。</p> <p>そういう状態で、この項目に取り組むというのはかなりハードルが高くて、まず、市民の意識を醸成するとか親しみをもっといただくという段階が必要なのかなと思います。</p> <p>その時に必要になってきますのが、利便性だけではなく、楽しさですとか魅力ですとか、そういうものをもっとこの視点の中や今後の施策の中に取り入れていただくことが必要なのかなと思います。</p> <p>美しさや魅力、そういうものを交通の観点の中に入れてよろしいかなと思いま</p>

	す。
会 長	ありがとうございます。他にご意見ございますでしょうか？
委 員	よく電車を利用するのですが、ホームを歩いている時に危ないなと思うことがあって、やはりホームドア等があったらいいかなと思います。 最近、視覚障害者の方の転落事故が多かったりしますが、誰でも転落することはあると思います。 車椅子で移動しているとき、ちょっと誤ったりすると転落する可能性があるもので、ホームドア等の検討をお願いしたいなと思います。
会 長	はい、ありがとうございます。他にありますか？
委 員	視点2のところにはバス路線の再編がありますよね。 幹線機能の充実と支線の結節ということで、バス同士の乗換えみたいなイメージがあるのですが、乗換え抵抗というのがかなりあるような気がします。 それってバス離れが進まないか、個人的に心配があるのですね。 そういう中で、枚方市は鉄道も充実していて、枚方市駅のような主要駅より小さい駅もあるので、そういうところにもう少し結節機能を持たせて、小さい駅ももう少し発展させるようなイメージにつながった方がいいのかなと思います。
会 長	ありがとうございます。では、事務局からよろしく願いいたします。
事務局	まず、最初にいただきましたご意見で、もう少し市民意識を上げていく必要があるのではないかというご意見ですが、楽しさや魅力を取り入れていくということも検討して参りたいと思います。 それから、ホームドア等のご意見でございますが、各駅で順次実施されているということも聞いておりますが、まだ全ての駅にというのは、中々進んでいない状況かと思えます。 市の方としても何らかの支援策ができないかということも踏まえて、今後の課題として考えてまいりたいと思います。 次に、バス路線の再編の話でございますが、今のバス路線ですが、幹線と支線に分けてという形の再編を見通していく必要があるかなと。 現状はバスに乗ればダイレクトに1回で駅へ行けるところを、乗継ぎが発生してくるのではないかということでございますが、実際にそうなってしまいますので、需要の少ないバス路線については、将来になって廃止のところが出てくる可能性もあるので、そういったところについて、幹線と支線に分けるという方策で維持していくということも、今後考えていかなければいけないのかなというように思っております。 それと、乗降客が少ない小さな駅については、駅に発着するバスがなく、バス

<p>会 長</p>	<p>路線として通過駅という形になっているのですが、そこは需要とのバランスもありますので、バス事業者さんも含めてしっかりと検討して参りたいと思います。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>少しだけ付け加えますと、市民の人たちに危機感を持ってもらうという点で、課題のところに人口減少、高齢化に伴う交通需要の低下と書いてありますけれど、やはりこの認識が甘いですね。</p> <p>交通量が減少していく時代になってくると、バスや鉄道の需要が減るだけではなく、自動車交通も減っていくわけです。</p> <p>だから、これが必要なんだという認識を、現状分析やワークショップなどを通してできた話だと思うので、交通量が減少するというのをベースにこれからの組み立てをしていくことが必要になります。</p> <p>市民の皆さんにもそういったことを理解していただく。</p> <p>それと幹線と支線の話で、廃線になる可能性があるというのもそうだと思うんですね。</p> <p>今まで利用が少ない地域についてもバスを通していくとすると、それは支線的な意味のバスで、乗換え抵抗が当然生じるわけですが、たとえ乗換え抵抗が生じてもトータルとして便利なものをどう作っていくかというのが、バスの再編になってくると思うので、乗換え抵抗があっても便数の増加など別の利便性を確保することで乗ってもらう仕組みを作って、地域の人たちが支持するかどうかは、それを再編のプロセスで検証していきましょうということになっていくのですね。</p> <p>他にご意見、ご質問はございますでしょうか？</p>
<p>委 員</p>	<p>今の話に関連するのですが、乗り換え抵抗で言うと、その都度料金が掛かるといのが大きいと思います。</p> <p>同じバス同士で乗り換えて、距離のみに料金が掛かるということにすると、そんなに乗り換え抵抗はでてこないのではないかなと。</p> <p>料金体系と一緒に考えたらどうかなと思います。</p> <p>それから、視点の中の項目にバリアフリーとか福祉対策といったような項目を設けるべきなのではないでしょうか。</p> <p>もう一度まちなかを点検してみて、対策が必要なところは施策の中で考えていくべきではないかと思いました。</p>
<p>会 長</p> <p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。では、事務局の方から回答いただければと思います。</p> <p>バリアフリーについても、もう少し明確に打ち出していきたいと考えております。</p> <p>枚方市の方でもバリアフリーについて、数年前に基本構想を計画したのですが、今、現状でどうなっているかというところを再検証しようということで、</p>

	<p>計画を立ててもおりました、今年度中にはその結果を取りまとめていきたいと思っております。</p> <p>その内容もこの交通計画に具体的に反映して参りたいと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>例えば、視点4のところにバリアフリーを入れておくかですね。</p> <p>計画が進んでいるのであれば、そういう追記をしておく、皆さんにわかりやすいかもしれませんね。</p> <p>それから、乗換え抵抗の話の方もお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>やはり乗換えには大きな負荷があると感じております。</p> <p>料金のこと、待ち時間のことなどを踏まえた中で、それでも幹線と支線に分けた方がまちの人にとってはいいのではないかと、ということもしっかりと意見交換をしていきながら、どういった選択をしていくのが一番良いのかということを考えていければいいのかなと思っております。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございます。他にございますか、よろしいですか。</p> <p>私が気になっている交通まちづくりの定義ですけれども、こういう分け方で何となくいいのですけれども、何となくいいということで少し気になるのが、例えば、道路空間の再配分をしようとする、国土交通省的な見方をすると、安全で快適で通りやすくなるねということだと思いますが、利用者の方にはちょっと通りにくくなると。</p> <p>現状を変えるということは、プラスの面もありますけれども、マイナスの面も出てくるわけですね。</p> <p>そのマイナスの面をできるだけ小さくして、プラスの面を最大にしていくということが大事なのですけれども、交通については行政の人たちがこうだねと判断するのはなかなか難しい。</p> <p>地域の人たちが話し合っこのようにしましょうという枠組みを作って、それをベースに行政の人たちが事業をやっていく。</p> <p>それが、ここでたくさん出てくる視点の中身だと思います。</p> <p>それを考えると、主体として市民のみなさんにももう少し前に出てもらう。</p> <p>お互いに話し合っ出てくる問題を行政に解決してもらっただけではなくて、自分たちでどう解決していくかという議論をしていくことがこの交通まちづくりの中では必要だと思いますので、危機感を持ってこれからの交通のあり方をみんなで議論しましょうというのがすごく大事だと思います。</p> <p>それから理念は、確かに次世代だけではないと思いますので、地域の人たちの足をどう支えるか、その仕組みをどう作るかということがとても大事ですから、そういうことも含めて理念については、もう一度検討していただきたいと思っます。</p>

<p>会 長</p>	<p>【閉 会】</p> <p>その他、ご意見ご質問はございませんか。</p> <p>特にないようでしたら、本日のご意見、ご質問は以上にさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。案件は以上になります。</p> <p>本日委員の皆様より頂いた意見を事務局で整理していただき、次回の協議会において、検討を進めて行きたいと思います。</p> <p>では、閉会にあたり事務局より何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本日は大変貴重なご意見、色々な角度からのご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見を踏まえまして、次回の会議では、都市計画で示すめざすべき都市像の実現に向けた交通体系の形成における基本方針、交通施策のあり方などについてご議論いただけるよう資料をご用意させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>次回の協議会の日程でございますが、事務局としては、現時点で、年度内を予定しております。</p> <p>年度末は皆様お忙しいと思いますので、早めに日程を調整させていただき、決まり次第、改めてご連絡させていただきます。</p> <p>また、前回と同様に、本日も多くの資料を配布させていただきました。</p> <p>そのため、各委員専用のファイルもご用意しております。</p> <p>よろしければ、次回に備えまして、事務局にて綴り、保管させていただきますので、ご利用いただければと思います。</p> <p>会議録につきましても前回と同様に、事務局で（案）を作成しましたら、各委員にご確認いただき、その結果を会長と調整し、決定したものを会議資料と共にホームページで公表してまいりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは、以上です。</p>
<p>委 員</p>	<p>一つよろしいですか。</p> <p>会議録に発言者の氏名は記載しないのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>会議録への記名につきましては、審議内容を把握することが目的でございますので、発言者は「会長」、「副会長」、もしくは「委員」という記述にしております。</p>
<p>会 長</p>	<p>氏名を会議録に記載するかどうか、委員全員で納得した形が必要だと思っておりますので、事務局から各委員に伺っていただいて、次回、結果をご報告いただくということではよろしいですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。</p>
<p>会 長</p>	<p>よろしくお願いいたします</p>

それでは、これもちまして、平成 28 年度第 2 回枚方市総合交通計画協議会を閉会とさせていただきます。

委員の皆様方には、議事の進行にご協力いただき、ありがとうございました。